

原発再稼働阻止！ 福島連帯！ 安倍政権打倒！

3・11 郡山へ！



昨年3月11日の反原発福島行動

あけましておめでとうございます。今年も宜しくお願いします。

昨年12月に全国で巻き起こった秘密保護法反対デモは、自分たちの運動で社会を変えていく時代が来たことを示しました。この力で原発を進める安倍を倒せる！ 3月11日は福島県郡山市で巨大な運動を起こそう。

「3・11」から間もなく3年。日々たまり続ける汚染水、避難者は今なお14万人、福島県における震災関連死認定は1605名に達し地震や津波による直接死者数を超えました。原発事故は現在進行中です。それなのに、安倍政権は「帰還」として福島県民に被曝を強制し、原発再稼働に突き進んでいます。福島を切り捨てることで原発が進められています。フクシマの怒りは日々高まっています。怒りを解き放つ学生運動の登場が必要です。

3月11日とは、原発も核もなくしていく運動で社会を変えていく日です。昨年の「3・11反原発福島行動'13」は、全国学生も福島に集まり、福島と思いを一つに「原発をなくせ！」の大行動として大成功させることができました。今年も3月11日にやります。「3・11反原発福島行動'14」への参加を呼びかけます。

あきらめられるか
忘れられるか
福島の怒りはおさまらない

3・11反原発福島行動'14

日時

2014年3月11日(火)

14:00～集会

16:15～郡山駅前までデモ



場所

郡山市総合体育館(郡山市豊田町3-10)

主催

3・11反原発福島行動実行委員会

3.11fukushimaaction@gmail.com

<http://fukushimaaction.blog.fc2.com/>

全学連

全日本学生自治会総連合(委員長: 斉藤郁真)

メール

mail_cn001@zengakuren.jp

ホームページ

<http://www.zengakuren.jp>

原発再稼働のために福島切り捨てる安倍

昨年11月12日、小児甲状腺がんが疑いも含めて59人に上ったと発表されました。これは4千人に1人の割合で、チェルノブイリと比較しても大変な人数です。しかし安倍首相はオリンピック招致演説で「健康問題は過去も現在も将来も、まったく問題ない」と断言。それと連動するように、県民健康管理調査検討委員会は「甲状腺がんの増加は原発事故とは関係ない」と早々に結論づけました。原発事故や健康被害に責任を取らないという宣言に他なりません。

さらに、「20³シーベルト以下であれば健康に影響はない」「早期帰還者には90万円支払う」として避難指示区域を解除しようとしています。緊急事態の基準を永遠に適用する福島切り捨て攻撃であり、低線量被曝・内部被曝を否定して避難区域への帰還を促す「国家による緩やかな殺人」そのものです。3・11反原発福島行動で、福島切り捨ての安倍に怒りをぶつけよう。

原発推進の大学を変えよう

安倍政権の原発政策を支えているのが大学です。

東北大学では高橋宏明（東北電力会長）、広島大学では佃和夫（原発企業＝三菱重工元会長）といったように、原発を進める連中が大学の経営協議会などに加わっています。そして、「福島県民健康管理調査」の調査データを検討する「検討委員会」には東北大学、広島大学、長崎大学、そして福島大学などの教授も加わり、「教授」という立場で健康被害を過小評価または否定しています。政府の意を受けて、どんなひどい検査結果が出ようと「まったく健康被害はない」と言いくるめる役を買って出ているのです。

何より法大では、「100ミリシーベルトまでなら安全」と主張する御用学者・大久保利晃の講演会に徹底弾劾を叩きつけた文化連盟委員長の武田雄飛丸君（国文3）に対して、「授業妨害」がでっち上げられて一昨年に無期停学処分が下されました。原子力ムラと癒着し、逆らう学生は処分する。これが今の大学の姿であり、こうした大学のあり方を変えるために今こそ立ち上がろう。

福島に学生運動の登場を

福島では、生きていくことが被曝との対決です。「避難者支援」「復興支援」に問題をそらして安倍政権との対決を避けるのではなく、真正面から対決して体制変革していくことこそが必要です。

そんな福島にこそ、「営業権」「施設管理権」といった新自由主義大学と対決してきた法大を先頭とした学生運動の登場が求められています。反原発の学生運動を巻



昨年12月28日、10万人がパククネ政権の退陣要求と鉄道民営化阻止・労働弾圧粉砕を掲げて歴史的なゼネストに決起した。

き起こすため、3月11日は福島に集まろう！

世界の労働者・学生と団結しよう

いま世界中の労働者が「命より金」の社会に対する怒りを大爆発させています。

昨年12月28日には労働組合弾圧と鉄道民営化に突き進む韓国・パククネ政権に対して10万人がゼネストに決起し、日本でも連帯行動が動労千葉などの呼びかけで韓国大使館前で闘われました。また中国でも年明けから、民営化と大リストラに反対してバス運転手が「私達は生きていかなければならない」「企業の腐敗に反対する」と訴えてストライキに決起。日本で民営化・外注化と26年間闘い続けてきた動労千葉が、世界中の労働者と一つにつながっています。こうした闘いにこそ社会を変える力があります。3月11日をその出発点にしよう。

あきらめない 忘れさせない 3・11反原発福島行動に行こう！

「3・11は全国、全世界の反原発の日。鎮魂と闘いの日。福島に立って、未来に向かって社会を変えて行こうと、その思いをひとつにする日だ。2014年の3・11は、あらためて東電と政府の責任を曖昧にせず、すべての福島の怒りを結集する闘いの日にしたい。子どもたちの怒り、学生の怒り、親たちの怒り、『仮設』の怒り、農民の怒り、漁民の怒り、そしてすべての労働者の怒りを結集しよう！」（呼びかけ文より）

3月11日、福島から原発反対の大運動を起こそう。郡山で原発反対の大きなデモをやろう。全国学生の郡山への結集を呼びかけます。

武田君への処分撤回！ 法大「暴処法」裁判無罪死守！

1・17法大包囲デモ

【日時】1月17日（金）12:40

【場所】法大市ヶ谷キャンパス正門前集合